

基本目標

平成20年度に実施した「次世代育成支援に関する調査」では、新宿区が「子育てしやすいまちだと思ふ」人の割合が、就学前児童保護者で35.9%、小学生保護者で35.0%でした。

【調査結果比較】 平成15年度 平成20年度

○就学前児童保護者	24.7%	35.9%
○小学生保護者	16.6%	35.0%

【数値目標の説明】
就学前児童保護者調査で平成15年度と平成20年度を比較すると、約1.5倍の伸び率（約50%増）となり、この伸び率の約半分（25%）を、本計画の伸び率の目標としています。

26年度の数値目標

新宿を子育てしやすいまちだと思ふ人の割合を増やす

○就学前児童保護者	35.9%	➤ 45.0%
○小学生保護者	35.0%	➤ 45.0%

次期計画も同様に計算すると・・・

次期計画案

今年度実施した「次世代育成支援に関する調査」では、新宿区が「子育てしやすいまちだと思ふ」人の割合は、就学前児童保護者で47.0%、小学生保護者で54.9%で、小学生保護者が目標値を大きく上回りました。

【調査結果比較】 平成20年度 今年度

	調査結果	調査結果
○就学前児童保護者	35.9%	47.0%
○小学生保護者	35.0%	54.9%

【数値目標の説明】
現計画と同様に、就学前児童保護者で平成20年度と今年度を比較すると、約1.3倍の伸び率（約30%増）となります。この伸び率の約半分（15%）を本計画の伸び率の目標とすると、就学前児童保護者は54%、小学生保護者は63%になります。
そのため、次期計画の目標値は、伸び率に基づく数値とし、就学前児童保護者は55%、小学生保護者は65%とします。

31年度の数値目標

新宿を子育てしやすいまちだと思ふ人の割合を増やす

	【調査結果】	【目標値】
○就学前児童保護者	47.0%	➤ 55.0%
○小学生保護者	54.9%	➤ 65.0%

施策の体系

現計画 15の施策 → 20の施策 次期計画案

目標1 子どもの生きる力と豊かな心を育てます

1 すべての子どもが大切にされる社会のために
2 子どもの生きる力を育てるために
3 子どもが心身ともに豊かに育つために
① 心とからだの栄養素「遊び」
② 心とからだの栄養素「文化・芸術」
③ 心とからだの栄養素「食」（新規）

1 すべての子どもが大切にされる社会のために
① すべての子どもが自分らしく育ち社会に参加する権利
② すべての子どもが人として尊ばれ守られる権利
2 子どもの生きる力を育てるために
① 質の高い学校教育の推進
② 成長段階に応じた発達と自立の支援
3 子どもが心身ともに豊かに育つために
① 心とからだの栄養素「遊び」
② 心とからだの栄養素「文化・芸術」
③ 心とからだの栄養素「食」

目標2 健やかな子育てを応援します

1 安心な妊娠・出産からはじめる子育て
2 子どもの健やかな成長のために
① 乳幼児の健やかな発達支援
② 学童期から思春期までの健康づくり

1 妊娠・出産からはじまる子育て支援
2 子どもの健やかな成長のために
① 乳幼児の健やかな発達支援

目標3 きめこまやかなサービスですべての家族をサポートします

1 子育て支援サービスの総合的な展開
① 子育て支援サービスの充実
② 経済的な支援
2 都市型保育サービスの充実
① 保育園待機児童の解消
② 多様な保育サービスの充実
③ 学童クラブの充実
3 特に配慮が必要な子どもと家庭のために
① 障害児等と家族
② ひとり親家庭
③ 外国人家庭
④ 虐待予防及び被虐待児と家庭

1 子育て支援サービスの総合的な展開
① 子育て支援サービスの充実
② 経済的な支援
2 就学前の保育・教育環境の充実
① 保育所待機児童の解消
② 保育サービスの充実と質の確保
③ 幼児教育環境の充実
3 放課後の子どもの居場所の充実
① 学童クラブの充実
② 児童館・放課後子どもひろば等の充実
4 特に配慮が必要な子どものために
5 ひとり親家庭への支援

目標4 安心できる子育て環境をつくれます

1 みんなで子どもの育ち・子育てを支えあえる環境づくり
2 子どもの笑顔があふれるまちづくり
3 役立つ情報を届けるしくみづくり
4 もっと安全で安心なまちづくり
5 未来の子どもたちへの環境づくり

1 みんなで子どもの育ち・子育てを支えあえる環境づくり
2 子どもの笑顔があふれるまちづくり
3 役立つ情報を届けるしくみづくり
4 もっと安全で安心なまちづくり
5 未来の子どもたちへの環境づくり

目標5 ワーク・ライフ・バランスが実現できる環境づくりを推進します

1 仕事と子育てが調和できる取組みの推進
2 男女がともに自分らしく生きるために
（新規）

目標5 社会の一員として自分らしく生きられる環境づくりを推進します

1 ワーク・ライフ・バランスが実現できる取組みの推進
2 男女がともに自分らしく生きるために
3 若者支援策の総合的な推進